

第2次船橋市文化振興基本方針 個別事業評価シート

事業名	第10回ふなばしミュージックストリート				
担当課	文化課	担当者	渡辺	連絡先	2888

第2次基本方針における事業の位置付け

最も該当する基本目標	Ⅱ 学び楽しむ
最も該当する施策	Ⅱ 学び楽しむ 施策② 文化・芸術の本質を尊重しつつ、時代の要請に対応した事業の展開
関連目標・施策	I 気づき始める 施策② 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供

事業の概要

開催年度	平成26年度		
開催経緯	20年余り続いてきた千人の音楽祭が、小中学生を中心としたプログラムに主軸をシフトしてきた流れの中で、成人団体がより活躍できる新たなイベントを望む声が多く聞かれるようになった。こうした声を背景に、平成26年度にポップスやロック、ワールドミュージックなど、垣根のない幅広い音楽を楽しめる市民参加イベントとして、「音楽でまちを元気に！」をスローガンに、ふなばし音楽フェスティバルの新たな事業として発足した。		
事業目的	「音楽でまちを元気に！」をテーマに、街中で音楽に触れる機会を提供するとともに、街の賑いの創出に貢献する。		
定性目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽だけでなく、キッチンカーを呼ぶ数を増やすことで、経済的な観点から地域に貢献する。 ・ 音楽を好きな人たちが世代やジャンルを超えて交流する機会を作ることで、地域の音楽文化の発展に寄与する。 		
定量目標	目標値の来場者数8,500名（来場者数コロナ前の令和元年度第6回ふなばしミュージックストリートの来場者数を元に算出）を目指す。		
対象	市内外問わずすべての人		
事業内容	屋内外複数会場にて様々なジャンルのライブパフォーマンスを実施する。		
実施主体	ふなばしミュージックストリート 実行委員会	市との関わり	主催
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広報ふなばし ■ Facebook 	<ul style="list-style-type: none"> ■ HP ■ X 	<ul style="list-style-type: none"> ■ チラシ ■ ポスター □ その他（ ）

経年

年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (予算)
事業費＝決算額	2,178,387	1,256,156	3,465,383	7,899,943	5,215,700
市予算	1,844,161	1,094,889	2,635,913	2,736,991	3,000,000
補助金・協賛金等	334,226	161,267	829,470	5,162,952	2,215,700
その他（ ）					
人工（常勤職員）	1	1	1	2	2
人工（会計年度任用職員）	0	0	0	0	0
その他人工（実行委員）	14	17	19	27	33
定量目標値	視聴回数8,500回	視聴回数10,500回	来場者数4,250名	来場者数8,500名	来場者数10,000名
定量目標値の設定根拠	前年度の来場者数を元に視聴回数を算出	前年度の視聴者数を元に算出	コロナ前の令和元年度第6回ふなばしミュージックストリートの来場者数約8,500名から、会場と時間が減っていること等を踏まえ算出	コロナ前の令和元年度第6回ふなばしミュージックストリートの来場者数を元に算出	前年度の来場者数を元に算出
定量実績値	視聴回数10,611回	視聴回数8,893回	来場者数3,319名	来場者数10,480名	来場者数8,045名
【%の場合は計算根拠も記入】 Ex.来場者〇人 アンケート回収数〇 アンケート回収率〇%			来場者数 ①3,169名（延べ人数） ② 弾き語りコンテスト150名		
事業内容 ※現年度は計画	開催日：令和2年10月18日 YouTubeを利用したインターネット配信型オンラインフェス（3会場からの生配信及び事前収録動画の配信）、弾き語りコンテスト	開催日：令和3年10月17日 YouTubeを利用した事前収録動画の配信（4チャンネル）、MCトークチャンネル（1チャンネル）	開催日： ①令和4年10月15日屋外4会場でのライブパフォーマンス ②令和4年10月16日弾き語りコンテスト	開催日：①令和5年10月16日～20日…バックストリートミュージック ②令和5年10月21日・22日…屋外4会場でのライブパフォーマンス ③令和5年10月21日…あおぞらカラオケライブ ④令和5年10月22日…弾き語りコンテスト、学生バンドコンテスト	開催日：①令和6年10月15日～17日…バックストリートミュージック ②令和6年10月19日・20日…ライブパフォーマンス、あおぞらカラオケライブ ③令和6年10月19日…学生バンドコンテスト ④令和6年10月20日…弾き語りコンテスト
定性目標の実績について 経緯・変遷	コロナ明けの令和5・6年度にキッチンカーを導入し、音楽と経済を結び付けた地域振興の取組を実施した。出演者・実行委員共に、様々な世代やジャンルの音楽活動家が集まり、ふなばしミュージックストリートを通して交流が図られている。「音楽でまちを元気に！」をテーマに、市民が音楽に触れる機会を提供するとともに、街の賑いの創出に貢献している。				

自由記述 (これまでの欄で書き切れない内容・特に推したい年度の事業PR・補足説明等、自由に記入する。)	令和5年度には、第10回という節目を迎え、千葉県誕生150周年記念事業として規模を拡大し、初めて1週間にわたって開催した。
--	---

事業評価

評価対象年度	令和5年度
評価実施年度	令和6年度

事業所管課による一次評価

1：目標を大幅に下回ってしまった。 2：目標をやや下回ってしまった。 3：おおむね目標通りに達成できた。
4：目標をやや上回る実績が得られた。 5：目標を大幅に上回る実績が得られた。

定性評価	評価項目	定性目標の達成度				
	評価理由	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>
		メイン会場である天沼弁天池公園会場では、1日あたり10台、2日間で延べ20台キッチンカーを設置し、様々な音楽とともに様々な食も楽しめる空間をすることで、街の賑わいに貢献した。				

定量評価	評価項目	定量目標の達成度				
	評価理由	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input checked="" type="checkbox"/>
		令和4年度の延べ来場者数：3,169名から大幅に増加し、2日間の延べ来場者数：10,480名となった。この数字は、目標値の来場者数8,500名を大幅に超え、目標を達成した。				

文化振興推進協議会に 助言・提案を求めたいこと (何が課題か、どのような助言を求めたいか、明確に記入すること)	課題	
	「音楽でまちを元気に」をテーマとしたイベントであるが、実行委員会において、より具体的な目標設定を求める声が出ている。 立ち上げ当初は、経済分野の関係者も複数参加していたが、現在は参加がない。また、教育委員会の所掌事務の範囲では、経済やまちづくりなど、他分野との連携が困難な面もある。	
	求めたい助言	
		今後の目標については、実行委員会が主体的に考えているところだが、行政としてアドバイスすべきことがあればご教示いただきたい。

文化振興推進協議会委員による二次評価（文化振興推進協議会にて協議）

事業に対する評価・今後の事業展開への助言・提案	<p>【事業に関する評価】</p> <p>年々出演者のレベルが上がり、参加者が楽しんでいる様子が伝わってくる。バックストリートミュージックの導入など、飲食店との連携が評価される。1万人も参加者を集めたことは素晴らしい。船橋の音楽文化の盛り上がりと街全体の活性化に繋がっており、市民が主体的に参加しているイベントとしての成功を高く評価する。</p> <p>目標は、多様性を重視し、様々な参加形態を認めるような事柄を設定することが大切。</p> <p>最近ではストリートミュージックが中心になっているが、市民文化ホールやきららホールにも協力を依頼し、オーケストラや吹奏楽、室内楽などの団体の参加があると、参加者と来場者の増加に繋がる。</p> <p>【船橋市の文化政策全体に繋がる評価】</p> <p>経済分野等と連携するためには、行政面での課題として、教育委員会から市長部局への所管移転が挙げられる。全国的に見てもそのような自治体の方が多い。また、文化振興財団の設立も検討した方が良い。</p>
-------------------------	--

フォローアップ

今後の対応	
-------	--

対応の結果	
-------	--